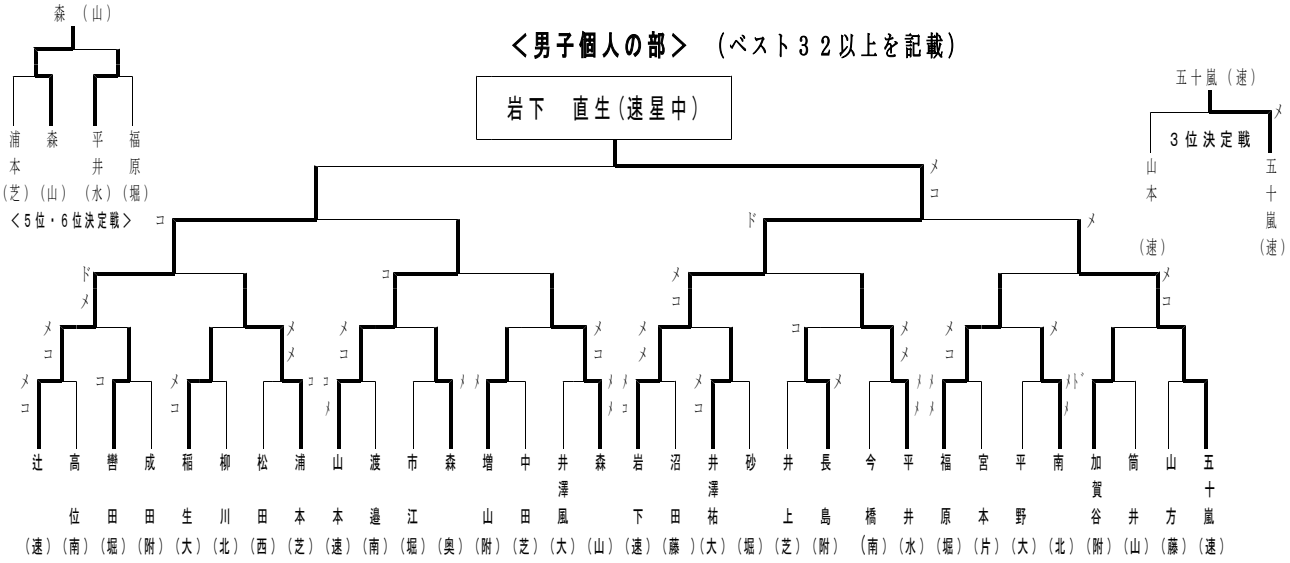
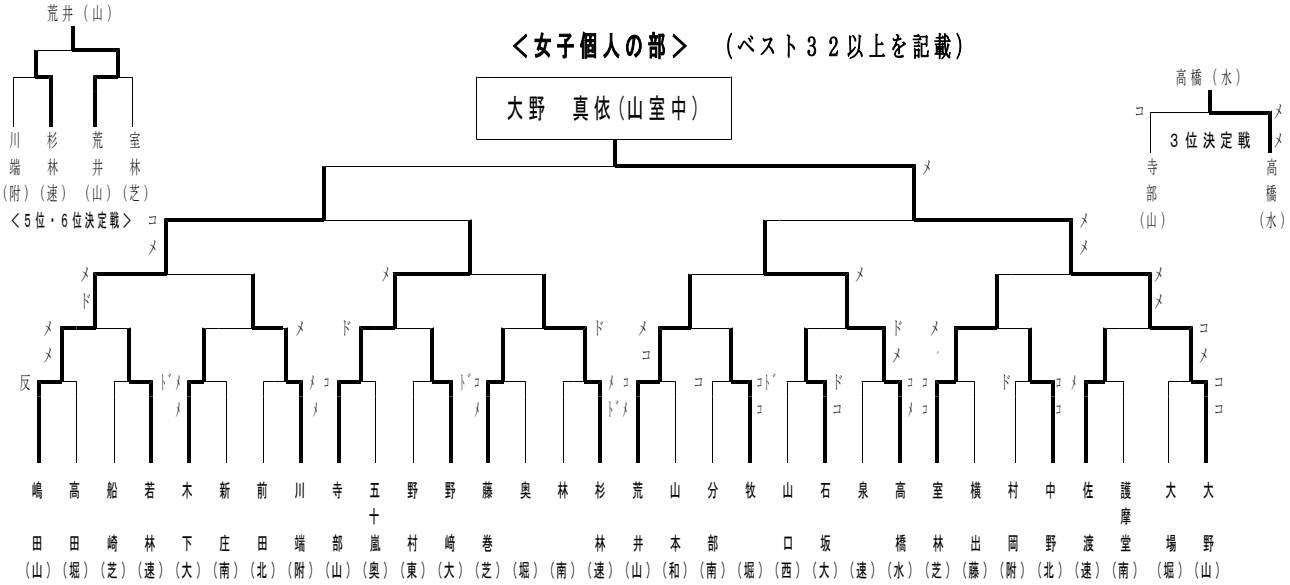
# 平成２５年度富山市中学校総合選手権大会＜剣道競技＞

## ＜男子個人の部＞　（ベスト３２以上を記載）




## ＜女子個人の部＞　（ベスト３２以上を記載）




＜戦評＞

男子個人

ベスト４が速星勢で占められる結果となった。その中で決勝に駒を進めた辻と岩下の対戦は、互いに先をかけあう好試合となった。手の内を知る者同士、決め手を欠いて一時膠着状態となるが、延長に入って辻が得意の面を打ち込んだところを岩下が見極めて胴を抜き、個人戦初出場、初優勝の快挙を成し遂げた。

女子個人

決勝は昨年度優勝の嶋田（山室）と、準決勝までを全て２本勝ちとし勢いに乗る大野（山室）との対戦となった。試合は両者譲らず延長戦となり、最後まで高い集中力をもって技を打ち切った大野に軍配が上がった。ベスト６には昨年度の県選出場者が顔を揃え、実力者が本領を発揮した結果であったといえる。

男子団体

充実した選手層で圧倒的な強さを見せる速星と、新戦力の加入で急速に力を伸ばした山室との決勝戦となった。個人戦の上位を独占した速星の選手が地力を発揮し、中堅までで勝負を決める試合となった。３位には新戦力と３年生が共に持ち味を出した附属と、剣道経験の浅い選手陣ながら勢いのある試合を展開した芝園が入賞した。

女子団体

決勝は他を寄せ付けない力を発揮して勝ち上がった山室と１年生の加入で選手層に厚みを増した速星との対戦となった。試合は山室が中堅までで勝敗を決するが、副将戦では速星が勝利して一矢を報いた。３位にはそれぞれの選手が得意技を有効に発揮して勝ち上がった北部と、粘り強く戦って接戦を制した芝園が入賞した。

総評

今大会より、富山市からは男女各６チーム、６人の選手が県選手権大会の出場権を獲得する。また、各校から個人戦に出場できる人数も２人から４人に増え、これまでより多くのチーム・選手にチャンスが与えられた。団体・個人とも実力に定評のある６チーム・選手が勝ち上がり、県選手権大会においても上位進出をうかがう。